

1. 実践研究テーマ

自主的・意欲的に取り組む生徒を育てるための「めあて」と「振り返り」の工夫
～より効果的な「めあて」と「振り返り」を求めて～

2. 取組の内容(協力校等との連携等を含む)

身につけたい4つの力

①かかわる力 【人間関係形成・社会形成能力】  友達とつながろう	②みつめる力 【自己理解・自己管理能力】  自分を知らおう
③すすむ力 【課題対応能力】  自分で考えよう	④えがく力 【キャリアプランニング能力】  夢や目標をもとう

取組実践に向けて

- ① 4/2(水)第2回職員会：昨年度の反省と本年度の取組目標を全職員に周知・本年度の学力向上プラン作成→全職員に共有→委員会提出

取組内容の確認と共有

- ② 5/26(月)第1回小中合同研修会：1学期間の取組方針の決定
・議題①「めあてと振り返りを実践しての振り返り～効果と課題～」
・議題②「自主的に取り組む、意欲的に取り組む児童生徒に近づけるための効果的な『めあて』と『振り返り』の方法」
※視点(生徒集団のどこにポイントをあてるか)を決めて、自主的に学べるしくみづくり(次どうするかを自己決定)
- ③ 6/24(火)学力向上推進委員研修会
・ステップアップテストの分析と学習指導 ・各校学力向上実行プランの共有 ・「徳島県版読解力」について
※翌日、研修内容と資料を全職員に配付し、共有して実践に活用できるようにした。

中間期 情報交換・実践経過の分析と修正

- ④ 8/20(水)第2回小中合同研修会：1学期の実践の“振り返り”と2学期の取組方針の決定
・議題①「1学期におけるそれぞれの取組について～成果と課題～」
・議題②「2学期のより効果的な実践に向けて」
※教師のフィードバックの方法(「なぜ上手くいったのか、いかなかったのか」→「どうしたら良いのか」の手がかり)振り返りが次につながるような展開にする(生徒にもどんな風に学びたいのか、どんな頑張りをしたいのかを問う)。
- ⑤ 各教科の研修→10/31(金)国語科(中四国研究大会で研究授業公開)、他の教員は統一大会(教科研修)に参加した。



本年度の取組の成果と課題

- ⑥ 12/19(金)第3回小中合同研修会・研究授業実施(学活)：研究授業参観と2学期の実践の反省
・研究授業：総合的な学習と関連付けて、「なりたい大人像」をえがき、実践に向けて具体的なめあてを考える。
・議題①「本時の授業に関する意見や感想など」
・議題②「めあてと振り返りは、自主的・意欲的な取組に効果的であったか」について意見交換をする。
※生徒の具体的な成長を分析して、どんな学びを設定するか。ある程度、生徒にまかせてみることも必要である。生徒とのやりとりを通して、生徒が自分で思考ツールを選択できるような環境や授業形態づくりに挑戦する。何を心得、どう活用するかを意識してこれまでを振り返ることをくり返し、次時の学習につなげていく。

報告

- ⑦ 1/23(金) 小中担当者による実践についての最終検証とまとめ
⑧ 2/9(月) 実施報告書地教委へ提出(担当者)
⑨ 2/24(火) 第2回連絡協議会 取組報告(担当者 ズーム会議)
⑩ 3/5(木) R7年度学力向上プランを地教委へ提出(担当者)



3. 取組の成果

○ 教職員の変容

- ・生徒の成長を具体的に捉えて授業改善につながられるようになった。
- ・成長の要因を分析し、思考を深める班活動の方法などを具体的に工夫できた。
- ・全学年、キャリア教育のねらいに即した授業を展開して、系統的な学習が展開できた。
- ・「めあて」「振り返り」を生徒自身が選択して学べるように、各教科で工夫した。

○ 児童生徒の変容

- ・自分の現状(何ができて、何ができていないのか)を具体的に把握し、次時の「めあて」(不足している力を身につけるには、どうしたら良いのか)を設定することが自然にできるようになった。
- ・先人や先輩の生き方に触れ、将来のなりたい大人像を具体的に描き、目標を達成するために何をするのかを決定し、実践、点検、修正する学習ができるようになった。

4. 2年間の実践を振り返って

- ・教師が生徒の成長を段階的・具体的に捉えられるようになり、生徒の変容の要因を分析して、次の展開を考える手立てとして活用できるようになってきた。
- ・春、夏、冬の小中合同研修会によって、指導法や生徒の生育歴などについて情報共有ができた。
- ・生徒が理解の状況を判断し、学び方を選択して工夫できるようになりつつある。
- ・地域人材を活用したキャリア教育の実践により、郷土への誇りとキャリアの基盤を育成することができ、生徒が自己のスキルアップを図りながら、具体的に大人像を描けるようになった。
- ・次年度は、中学校教員の小学校への授業参観を計画している。